

飯舘村蕨平地区仮設資材化施設 実証事業の結果概要

資材化炉の 稼働期間		処理対象物			生成物		副産物	
		種類	放射性物質濃度 (Bq/kg)	重量 (t)	放射性物質濃度 (Bq/kg)	重量 (t)	放射性物質濃度 (Bq/kg)	重量 (t)
RUN1	5/3～5/10	土壌	3,100～25,000	16.4	ND～50	25.2	29,000～180,000	0.88
RUN2	5/26～5/29	土壌	10,200～23,000	9.7	8～28	18.2	240,000～310,000	0.63
RUN3	6/5～6/10	土壌	19,000～60,000	19.1	25～40	28.3	340,000～420,000	0.80
RUN4	6/18～6/23	土壌＋焼却灰	9,600～48,000	19.0	18～36	25.6	190,000～320,000	1.08
RUN5	7/1～7/9	焼却灰	8,900～37,000	16.8	37～89	12.5	150,000～230,000	1.6
RUN6	7/18～7/22	焼却灰	11,000～31,000	8.9	82～92	0.6	140,000～170,000	0.71
RUN7	7/26～7/30	土壌＋焼却灰	5,400～27,000	14.6	26～50	13.9	140,000～220,000	0.77

※放射性物質濃度は、Cs134 と Cs137 の合計値を示している。

※放射性物質濃度の有効数字は 2 桁に丸め、最少表示桁は検出下限値の桁までとしている。

※ND とは検出下限値未満であることを示している。

※放射性セシウムが分離しやすくなるよう、処理対象物に反応促進剤を加えて処理している。

※放射性物質濃度が一定値を超えた生成物については、処理対象物とともに再処理を行っている。

飯舘村蕨平地区仮設資材化施設 実証事業の結果概要

資材化炉の 稼働期間		処理対象物			生成物		副産物	
		種類	放射性物質濃度 (Bq/kg)	重量 (t)	放射性物質濃度 (Bq/kg)	重量 (t)	放射性物質濃度 (Bq/kg)	重量 (t)
RUN8	8/9~8/16	土壌+焼却灰	5,200~37,000	15.0	70~97	4.6	180,000~220,000	1.2
RUN9	9/4~9/10	土壌+焼却灰	4,200~31,000	21.1	51~78	10.3	180,000~260,000	1.06
RUN10	9/15~9/20	土壌+焼却灰	1,300~53,000	20.3	43~79	19.8	230,000~290,000	1.09
RUN11	9/29~10/5	土壌+焼却灰	9,300~32,000	15.3	26~96	17.1	160,000~270,000	1.28

※放射性物質濃度は、Cs134とCs137の合計値を示している。

※放射性物質濃度の有効数字は2桁に丸め、最少表示桁は検出下限値の桁までとしている。

※NDとは検出下限値未満であることを示している。

※放射性セシウムが分離しやすくなるよう、処理対象物に反応促進剤を加えて処理している。

※放射性物質濃度が一定値を超えた生成物については、処理対象物とともに再処理を行っている。